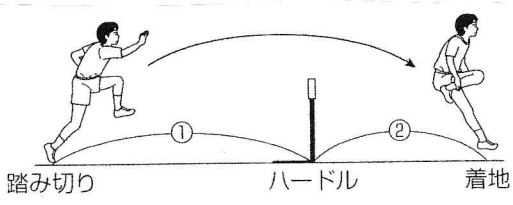


(3) 次の中で、失格とならないものには O、失格となるものには X をつけなさい。

- ① 偶然にハードルを倒してしまった。 ... (O)
- ② 隣のハードルを踏んだ。 ... (X)
- ③ 足がハードルの外側にはみ出て、バーより低い位置を ... (X)
通った。
- ④ 踏み切り足を左右交互にして踏んだ。 ... (O)
- ⑤ ハードルとハードルの間を多くの歩数で走った。 ... (O)

(4) 次の図を見て、ハードルの理想的な踏み切り距離と着地距離の割合を数字で答えなさい。



- ① (6 (3))
- ② (4 (2))

(5) 次の中から、失格となるものを選んで記号で答えなさい。

- ア、ハードルの外側にはみ出した足がバーの高さより低い位置を通ったとき。
- イ、偶然にハードルを倒してしまったとき。
- ウ、踏み切り足が毎回違っていたとき。

(ア)